

2026 年 10 月 8 日

ベトナムで幼稚園・小学校給食を支援するプログラム 「Smiles & Health for Children」が “Sustainable Japan Award 2026”の Sustainable Award ESG 部門 優秀賞を受賞

このたび、森永乳業グループがベトナムにおける子どもたちの健康・栄養改善への貢献を目的に実施している給食支援プログラム「Smiles & Health for Children」が、ジャパンタイムズが主催する“Sustainable Japan Award 2026”において、“Sustainable Award ESG 部門”優秀賞を受賞しました。この表彰式および受賞企業・団体・自治体によるパネルセッションが、9 月 29 日（火）に国際文化会館（東京都港区）にて開催されました。

「Sustainable Japan Award」は 2017 年に創設され、企業や団体、自治体、個人が取り組む先進的かつ持続可能な活動や、長年にわたり社会課題の解決に貢献してきた取り組みを表彰しています。自薦・他薦を問わず広く候補者を募り、Sustainable Japan Network のアドバイザーおよび事務局による厳正な審査を経て受賞者を決定しています。

今回受賞した、ベトナムにおける幼稚園・小学校給食を支援するプログラム「Smiles & Health for Children」は、「自社が培ってきた栄養・健康に関する知見を生かして現地の社会課題の解決に貢献するものであり、社会的価値の創出と将来の事業基盤の形成をつなぐ CSV の取り組みです。企業の専門性を生かした支援にとどまらず、地域が主体となって継続できる仕組みを構築し、子どもたちの健康と地域の自立を同時に実現している点、また他地域への展開も期待できる再現性の高いモデルとして社会的価値を創出している」と評価され、今回の受賞に至りました。

当社は、森永乳業グループ 10 年ビジョンとして、世界で独自の存在感を発揮できるグローバル企業を目指すとともに、2029 年 3 月期までに「海外売上高比率 15%以上」を目標に掲げています。

また、『サステナビリティ中長期計画 2030』の「食とウェルビーイング」において「森永乳業グループの独自性を活かした価値をお届けすることで、3 億人※1 の健康に貢献するなど、人びとのウェルビーイング向上に貢献します」を掲げ、海外へおいしいと健康を届けるための取り組みを進めています。

※1 世界中の人々の健康に貢献する商品の 2021 年度～2030 年度の対象商品のお届け見込み人数、及び当社提供の健康増進・食育活動への参加見込み人数をリーチ数（人数）として計算



©Hiromichi Matono

■常務執行役員 海外事業本部長小林淳のコメント

このたびは、「Smiles & Health for Children」の取り組みを評価いただき、大変光栄に思います。

本プログラムは、ベトナムの子どもたちの健康と栄養の改善に貢献するとともに、地域が主体となって持続的に取り組みを発展させていける仕組みづくりを目指して進めてまいりました。

活動を続ける中で、学校や地域の皆さまが主体的に施設の活用や改善に取り組まれる姿に接し、地域の力の大きさと可能性をあらためて実感しています。この受賞は、現地の子どもたち、教育関係者、保護者の皆さまをはじめ、プログラムに関わってくださったすべての方々との成果であると考えています。

今後も、当社が培ってきた栄養・健康に関する知見を活かしながら、子どもたちの健やかな成長を支えるとともに、地域同士が学び合い、自ら発展していける仕組みづくりを進めてまいります。

また、本取り組みは、当社グループのウェルビーイングステイメントにも合致するものです。社員一人一人が社会への貢献を実感することで、会社への誇りやエンゲージメントを高めることにもつながると考えております。つまり、社会の Well-being と、社員一人ひとりの Well-being を、同時に実現する取り組みでもあります。

そして、当社グループは地域・関係者とともに学び、価値を創出する「共創型の社会貢献モデル」の実現を目指してまいります。



「Smiles & Health for Children」について

森永乳業は、ベトナムの子どもたちの健康と栄養の改善に貢献することを目的に、2023 年 5 月から独自の給食支援プログラム「Smiles & Health for Children」を開始しました。

このプログラムでは、ベトナムの幼稚園における給食提供の基盤整備（給食施設の建設）を行い、教員や保健スタッフの栄養・衛生に関する知識向上やスキル強化に取り組んでいます。

2026 年 5 月には第 3 期プログラムを完了し、建設した給食施設をベトナム教育訓練省へ寄贈しました。なお、当プログラムによるこれまでの支援対象者は、子ども 900 名以上、教員・保健・調理スタッフ 130 名以上、保護者 800 名以上にのぼります。

2026 年 7 月から開始する第 4 期プログラムについても、これまでの取組みで確立したハード・ソフト両面からの支援フレームを引き続き活用します。さらにソフト面の支援では対象者を地域コミュニティの住民にも拡大し、栄養・衛生知識とスキル向上、子どもの栄養と健康の測定に関する知識と技術の強化を実施いたします。

また、第 3 期で支援した対象校の教職員や保護者代表が、第 4 期で支援予定の対象校の教職員・保護者代表と経験や意見の交換を行い、共に学びあう「スタディツアー」を初開催いたします。



新しく建設した給食施設(左:施設内、右:施設外観)

新しく建設した給食施設で作った
昼食を食べる生徒たち

森永乳業グループとベトナムとの関わり

- 2010 年からベトナム現地代理店である Le May Production, Trading and Service Company Limited(Le May 社)を通じて育児用ミルクの輸出を開始
- 2021 年 6 月にベトナム市場での販売強化を目指し、Elovi Vietnam Joint Stock Company (Elovi 社)を完全子会社化し、2022 年 11 月には森永乳業ブランド商品の現地製造および販売を開始。
- 2023 年に森永乳業が Le May 社と合弁会社を設立。Morinaga Le May Vietnam Joint Stock Company (Morinaga Le May 社)を子会社化することを目的とした株式譲渡/引受契約、株主間契約を締結。
- 2024 年 3 月に、グループのさらなる一体感醸成のため、Elovi 社の社名を Morinaga Nutritional Foods Vietnam Joint Stock Company に変更。